

# 一般社団法人シェア・ザ・プラネット

## 第二期年次活動報告

### 活動報告（2015年10月～2016年9月）

#### I. 国際協力活動を実践する個人・団体・企業への助言・支援・人材派遣を含む人材育成・組織強化

##### （企業）

- インド（西ベンガル州）とベトナムに飼料工場を建設した会社と面会し情報交換を行う。
- 開発コンサルタントとコンタクト。NGOとの協働の可能性を打診。
- 新しい寄付としてICチップの回収を行っている団体・企業と面会情報収集を行った。

##### （NGO）

- NGOに対し組織運営アドバイスを2団体で実施（うち一団体はJICAの2015年度第二回NGOアドバイザー派遣制度で受託）。
- 2016年度は上記アドバイザー派遣制度がなくなり、提案型になったことから、JANICが申請するNGO向け研修の作りこみに協力を行った。
- 同様にJICAベトナム事務所が実施する草の根案件採択団体とそのパートナー団体の研修講師を依頼され、2015年11月に研修を実施。2016年9月には、11月に行われる研修に対して事前調査を実施した。

##### （ドナー申請事業）

- バングラデシュから地球環境基金への申請にエージェント（代理人）として参加してほしいとの依頼が3件あり、そのうちの2件を申請。1件が採択された。2016年4月から事業を開始し、その業務調整のためバングラデシュに出張した。
- ベトナムで参加型農村開発事業の予備調査を外務省NGO補助金に申請するが、採択されなかった。以後、JICA草の根事業支援型に申請することを念頭に現地と調整したが、11月申請時に団体設立2年に達していないため申請できないことが判明。2016年再度外務省のNGO補助金の申請を目指す。
- バングラデシュジェナイダー県での、農業案件を実施するため、日本のNGOとの共同で外務省NGO連携無償資金供与申請に向け準備。

#### II. 国際相互理解の促進及び社会貢献活動における実践と調査研究及び経験交流

- 沖縄でのグローバル人材育成研修は企業数社に対して打診をしたが、実施に至らず一旦休止。

### III. 地球市民社会の実現に向けた教育・学習及び啓発

- DEAR へ理事として代表理事を派遣。組織運営について協力。
- 代表理事が 2 つの大学で半年間大学での非常勤講師を受託。
- バングラデシュでのテロ事件を受け、シャプラニールとの共催で 6 回のイベントを実施（東京 3 回、大阪、仙台、名古屋）。各イベントとも盛況。

### IV. 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

- かわごえ国際交流フェスティバルに参加、シャプラニールとオックスファム・ジャパンのフェアトレード商品を販売。
- 一般財団法人日本国際協力システム（JICS）が行う「JICS NGO 支援事業」の審査員を委嘱され期中審査委員会、報告会に参加。
- 学生団体 IDPC（Incubation of Development Project Creator）が行う第 6 回国際開発プランニングコンテストにゲスト審査員として委嘱された。
- 川越市国際化基本計画審議会委員を委嘱され計画が策定された。

### V. 事務所の移転

- 埼玉県の創業支援事業の一環で川越市駅前のビルテナントに入居団体の募集があり、3 月と 7 月にそれぞれ申請し、2 度目（7 月申請）で採択されたことから、9 月 16 日事務所を移転した。
- 上記に伴い同日付、登記簿の主たる事務所を新事務所に移した。

（新住所）

〒350-1124

埼玉県川越市新宿町 1-17-17 ウエスタ川越 創業支援ルーム 519 号

## 収支報告

### I. 第一期収支報告（2015 年 10 月～2016 年 9 月）

別添資料のとおり。第二期は、収入 3,480 千円（予算 3,525 千円）、支出 4,223 千円（予算 3,525 千円）となり、743 千円の赤字となった。

以上